



2024年5月

投資信託部 ディレクター
高橋 由香里



■投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

大和証券
Daiwa Securities

【商号等】大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

【加入協会】日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人金融先物取引業協会／一般社団法人第二種金融商品取引業協会／

一般社団法人日本STO協会

米国株式市場と ファンドの運用状況

アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信

Aコース(為替ヘッジあり)

Bコース(為替ヘッジなし)

Cコース毎月決算型(為替ヘッジあり)予想分配金提示型

Dコース毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型

追加型投信／海外／株式

■設定・運用は

アライアンス・バーンスタイン

【商号等】アライアンス・バーンスタイン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

【加入協会】一般社団法人投資信託協会／日本証券業協会／

一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

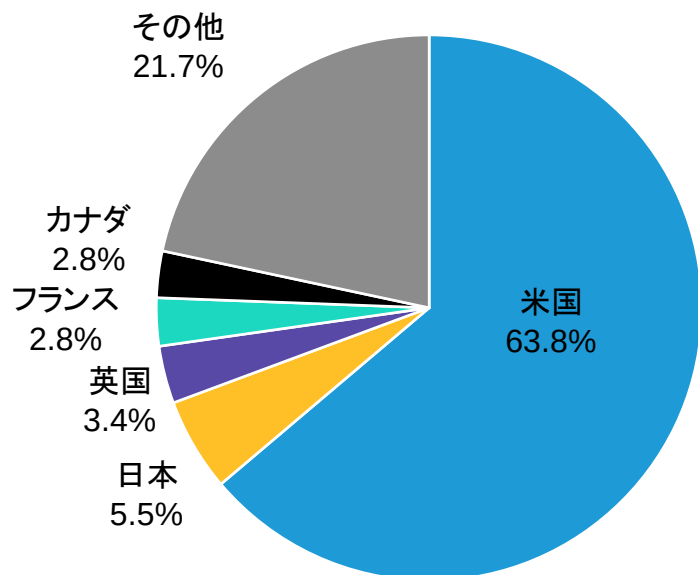
第一部

新NISA制度で米国株式ファンドに 投資する魅力

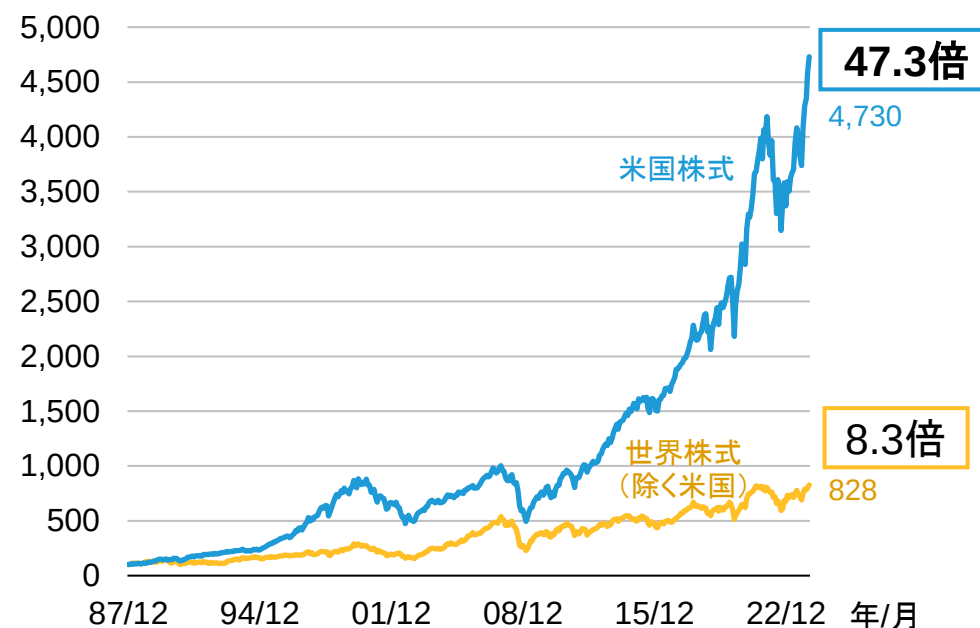
米国株式は、過去30年以上の長期にわたって世界株式市場をけん引

世界最大の株式市場である米国株式は、他国を大きく上回るリターンを創出

世界株式市場の国別比率*



米国および世界株式(除く米国)の株価推移**



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。

*2024年3月末現在。MSCI オールカントリーワールド指数の国別構成比。

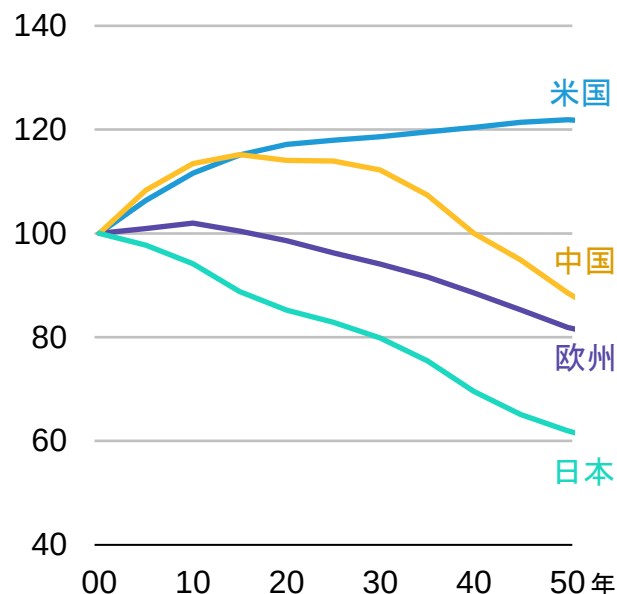
**期間: 1987年12月末ー2024年3月末。月次ベース。米ドルベース。配当込。米国株式はMSCI 米国指数、世界株式(除く米国)はMSCI オールカントリーワールド(除く米国)指数、1987年12月末を100として指数化。

出所: MSCI、ブルームバーグ、アライアンス・バーンスタイン(以下、「AB」。アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーとその傘下の関連会社を含みます。アライアンス・バーンスタイン株式会社はABの日本拠点です。)

構造的かつ持続可能な経済成長力を有する唯一の大国

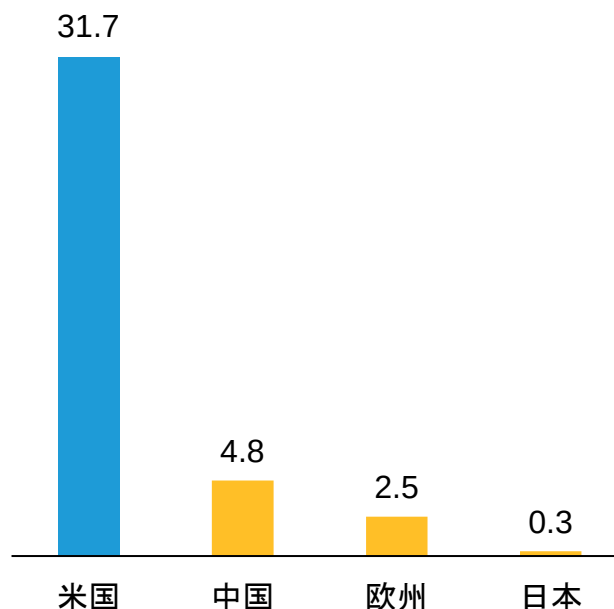
拡大する生産年齢人口と豊富なリスクマネーの供給が、突出した国際競争力の土壌に

生産年齢人口の予想*



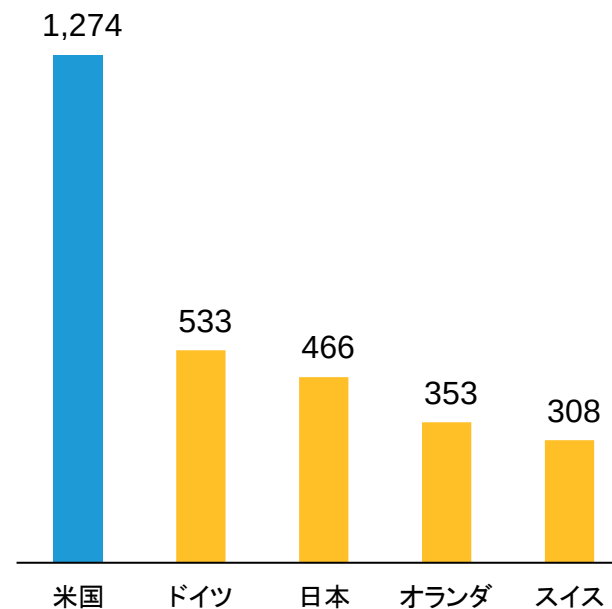
主要国・地域で唯一、生産年齢人口が拡大

主要国・地域のベンチャーキャピタル
投資額(兆円)**



イノベーション促進や起業の環境は随一

知的財産の使用料収益(億米ドル)***



特許など知的財産で稼ぐ力は主要国で突出

過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。予想は今後変更される可能性があります。

*期間: 2000年ー2050年。生産年齢人口は、15才から64歳。2000年を100として指数化。国際連合統計局のWorld Population Prospects (2022年)のデータに基づきます。データは5年間隔で、2025年以降のデータは予想値です。**2022年実績。米国、欧州、中国は暦年ベース、日本は年度ベース。***国際収支統計における「特許等使用料の受取額」。2022年実績。

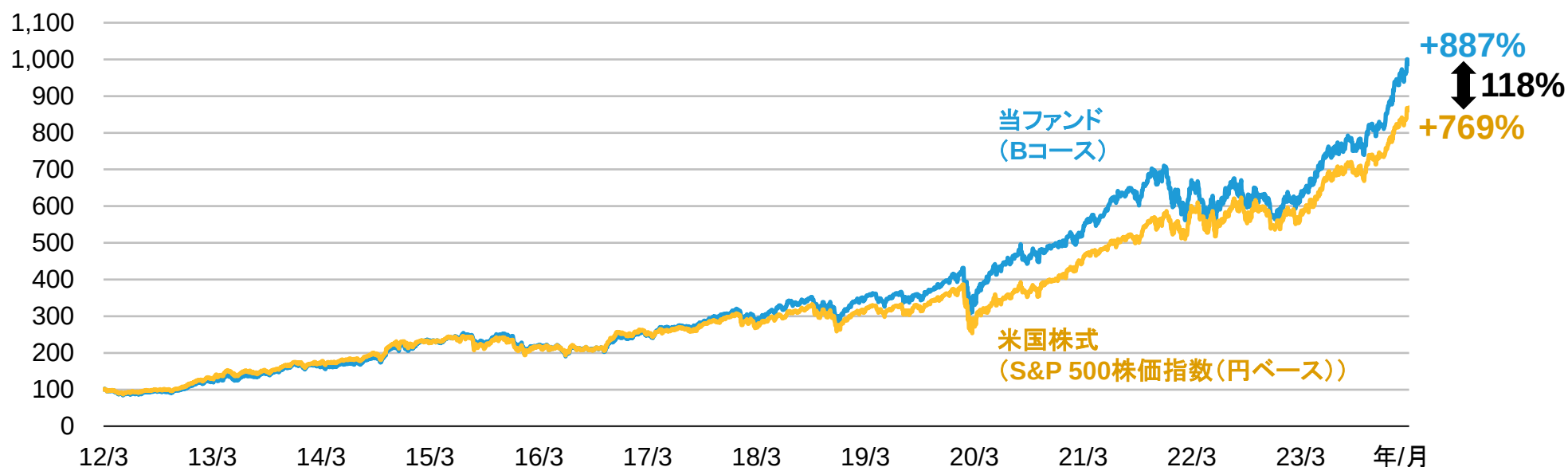
出所: 国際連合統計局、一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター「ベンチャー白書2023」、AB

第二部

新NISA制度で 『AB・米国成長株投信』を 活用する魅力

理由1: 株式市場を上回るパフォーマンスを実現

2012年4月(現運用体制開始)以降の当ファンドBコース(為替ヘッジなし)基準価額*と米国株式(S&P 500株価指数)の推移
(期間:2012年3月末ー2024年3月末。2012年3月末を100として指数化。日次ベース)



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。

*基準価額および騰落率は、分配金(課税前)再投資の基準価額を用いて計算しています。基準価額は運用管理費用(信託報酬)控除後のものです。分配金(課税前)再投資の基準価額とは、課税前分配金を決算日の基準価額で全額再投資したと仮定した場合のパフォーマンスです。税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資家の皆様の実際の投資成果を示すものではありません。S&P 500株価指数は配当金込み。

出所: ブルームバーグ、AB



当資料の巻末「当資料のご利用にあたっての留意事項」をお読みください。

理由2: “持続的な成長企業”に投資

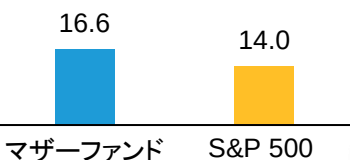
“外部環境に左右されにくく、長期にわたって持続的に成長できる卓越したビジネス”

“持続的な成長企業”を見極める3つの特性*

超過リターンの要因分解**

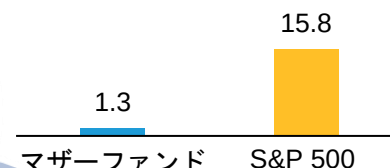
①高い収益性の持続力

総資産利益率(%, ROA**)の持続



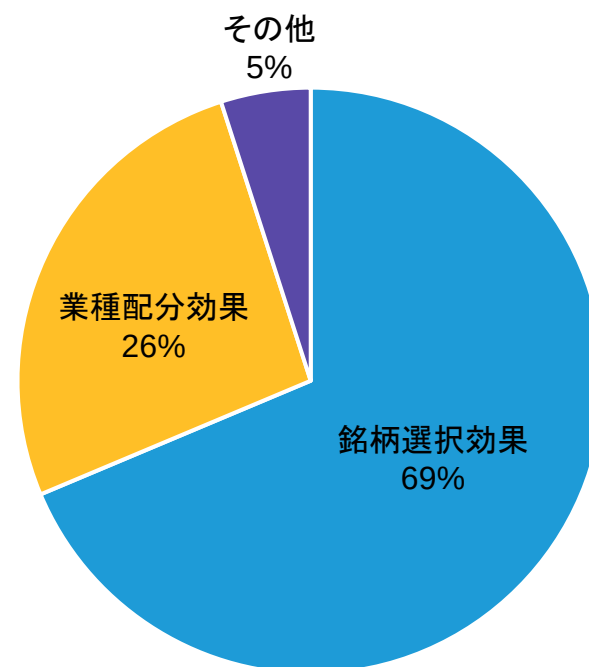
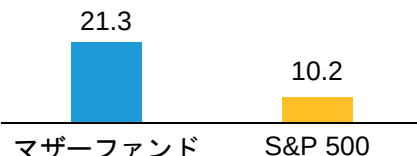
③強固な財務体質

時価総額に対する純負債の割合(%)が低い†



②高い投資効率

高い投下資本利益率(%, ROIC***)



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。

*2023年12月末現在。マザーファンドは「アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド」。キャッシュを除く。**当期純利益÷総資産で算出される。企業全体の資産を使って利益を効率的に創出できているかを表す指標。*** $(\text{営業利益} \times (1 - \text{実効税率})) \div (\text{株主資本} + \text{有利子負債})$ で算出される。企業がビジネスに投じた資金を使ってどれだけの利益を生み出したかを示す指標。† $(\text{有利子負債} - \text{現金等}) \div \text{時価総額}$ で算出される。一般的には、企業の健全性を計る指標で、数値が低いほどより健全とみなされる。††期間: 2012年4月(現運用体制開始) - 2024年3月。アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドにおける超過リターンの要因分解。出所: ファクトセット、AB

理由2: “持続的な成長企業”に投資(つづき)

超過リターンの源泉は“持続的な成長企業”

マザーファンド組入上位10銘柄(2024年3月末時点)

(銘柄数:54銘柄)

	銘柄名	セクター	組入比率	超過リターン 寄与上位
1	マイクロソフト	情報技術	8.8%	
2	エヌビディア	情報技術	7.0%	○
3	アマゾン・ドット・コム	一般消費財・サービス	6.5%	
4	メタ・プラットフォームズ	コミュニケーション・サービス	5.3%	○
5	アルファベット	コミュニケーション・サービス	4.9%	○
6	VISA	金融	4.3%	○
7	ユナイテッドヘルス・グループ	ヘルスケア	3.5%	○
8	モンスター・ビバレッジ	生活必需品	3.0%	
9	コストコ・ホールセール	生活必需品	2.7%	○
10	バーテックス・ファーマシューティカルズ	ヘルスケア	2.6%	

過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。上記の個別の銘柄・企業については、あくまでも当ファンドの投資哲学を説明するための例示であり、いかなる個別銘柄の売買等を推奨するものではありません。また当ファンドにおける組入れを示唆・保証するものではありません。

マザーファンド: アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンド。比率は対純資産総額。超過リターン寄与上位の対象期間は2012年4月ー2024年3月。セクターは、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分。

出所: ブルームバーグ、AB



当ファンドの投資事例：エヌビディア（情報技術）

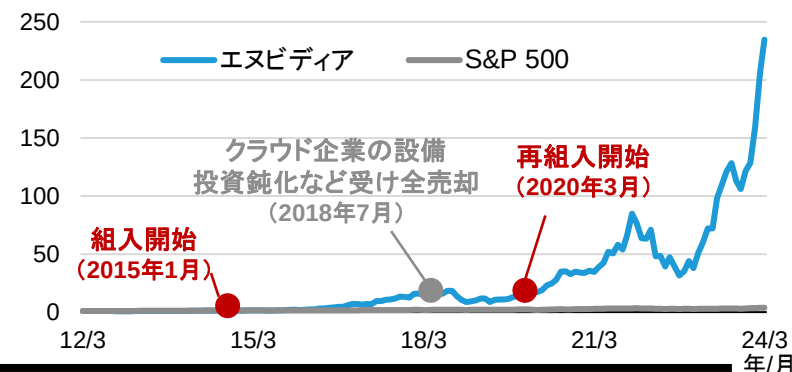
企業概要

- ファブレス半導体メーカー。高性能コンピューター、データセンター向けの半導体製造
- AI（人工知能）向けGPU（画像処理装置）では圧倒的シェアを誇るリーディングカンパニー

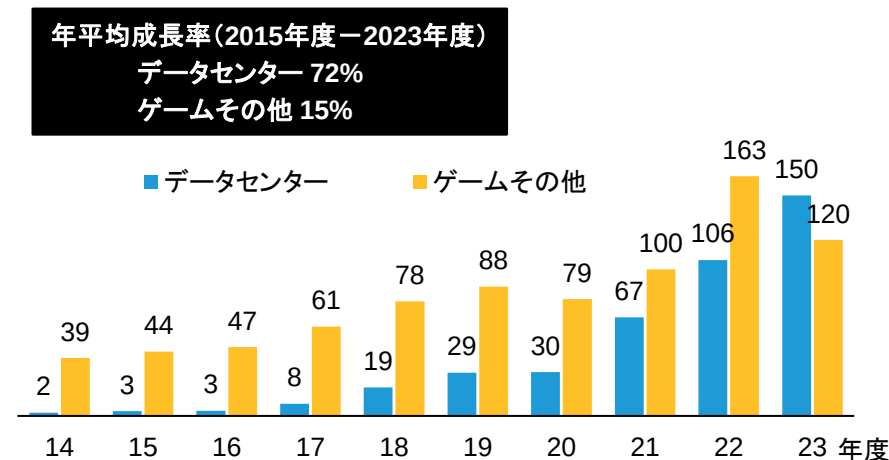
成長ドライバー

- ① AIなど、高性能コンピューターやデータセンター市場の成長が見込まれるなか、同分野で技術的優位性の高い同社チップセットの需要は長期的に拡大する見込み
- ② 特に生成AI市場の成長ペースの加速が同社にとって更なる追い風に

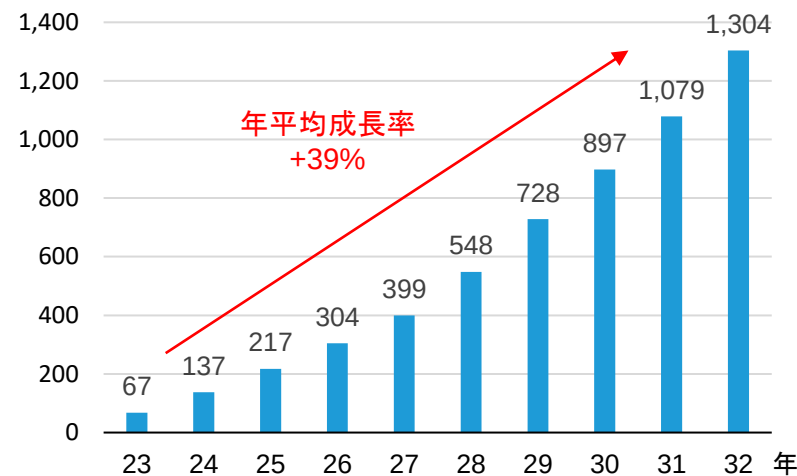
株価推移（米ドルベース）*



エンドユーザー別売上高（億米ドル）の推移**



生成AIの市場規模***（10億米ドル）



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。予想は今後変更される可能性があります。上記の個別の銘柄・企業については、あくまで当ファンドの説明のための例示であり、いかなる個別銘柄の売買等を推奨するものではありません。また当ファンドにおける組み入れを示唆・保証するものではありません。

*期間：2012年3月末－2024年3月末。2012年3月末を1として指数化。月次ベース。配当金なし。**期間：2014年度－2023年度。決算期末は1月。***期間：2023年－2032年。2024年以降は予想値。出所：ブルームバーグ、Statista、AB

当ファンドの投資事例：コストコ・ホールセール(生活必需品)

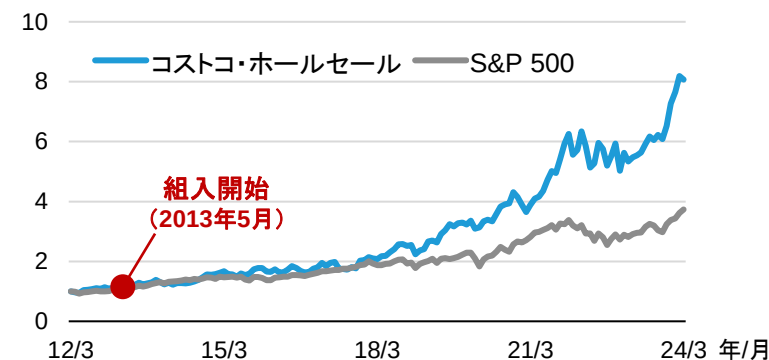
企業概要

- ・ 会員制倉庫型店舗という特徴的なビジネスモデルで幅広い商品を取り扱い、グローバル展開する米国の小売大手
- ・ 自社ブランド製品の開発と販売にも注力し、訴求力のある商品を低価格で提供

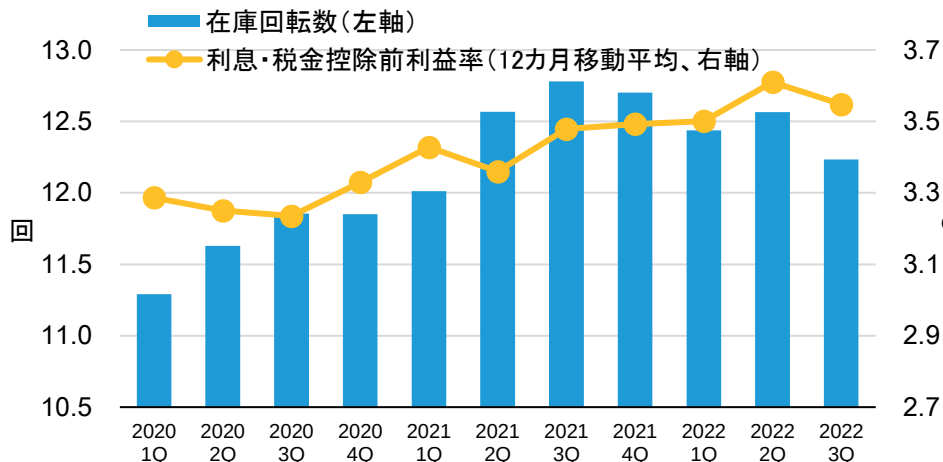
成長ドライバー

- ① 大量仕入れにより買い手として有利な立場にあり、供給制約下でも安定した商品調達でビジネスの継続が可能
- ② 倉庫型店舗で優れた在庫管理を実現し、さらに売れ筋を見極める商品選定力に魅了され会員数は増加傾向にあり、今後も会費収入の拡大が見込める

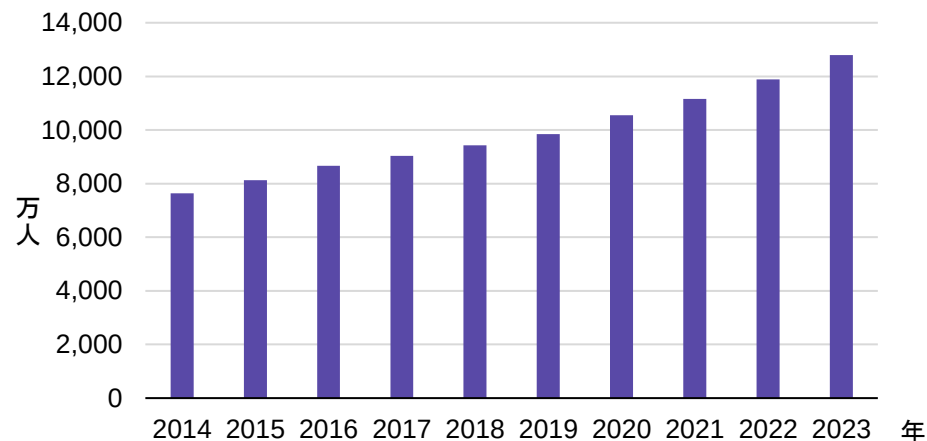
株価推移(米ドルベース)*



在庫回転数と利益率の推移**



会員数の推移***



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。予想は今後変更される可能性があります。上記の個別の銘柄・企業については、あくまで当ファンドの説明のための例示であり、いかなる個別銘柄の売買等を推奨するものではありません。また当ファンドにおける組み入れを示唆・保証するものではありません。

*期間：2012年3月末－2024年3月末。2012年3月末を1として指数化。月次ベース。配当金なし。**2022年6月30日現在。期間：2020年度第1四半期決算－2023年度第3四半期決算（同社の四半期決算期に基づく）。***期間：2014年－2023年9月。

出所：企業レポート、Statista、ブルームバーグ、AB

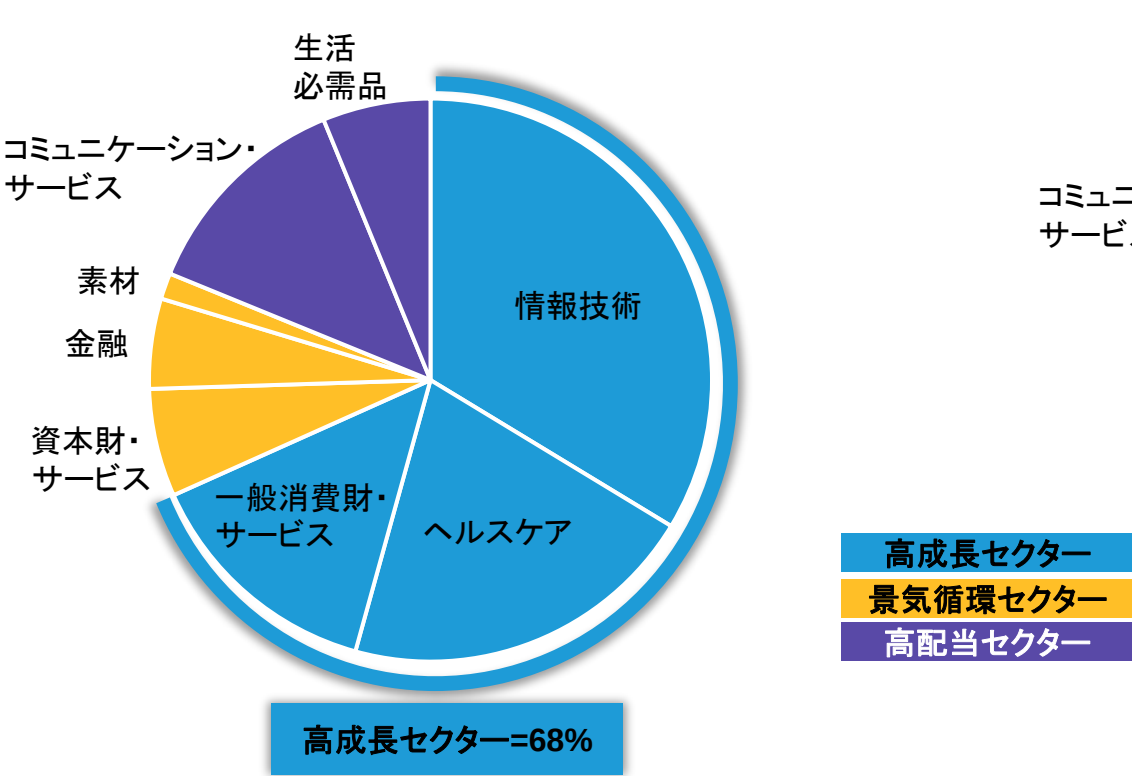


当資料の巻末「当資料のご利用にあたっての留意事項」をお読みください。

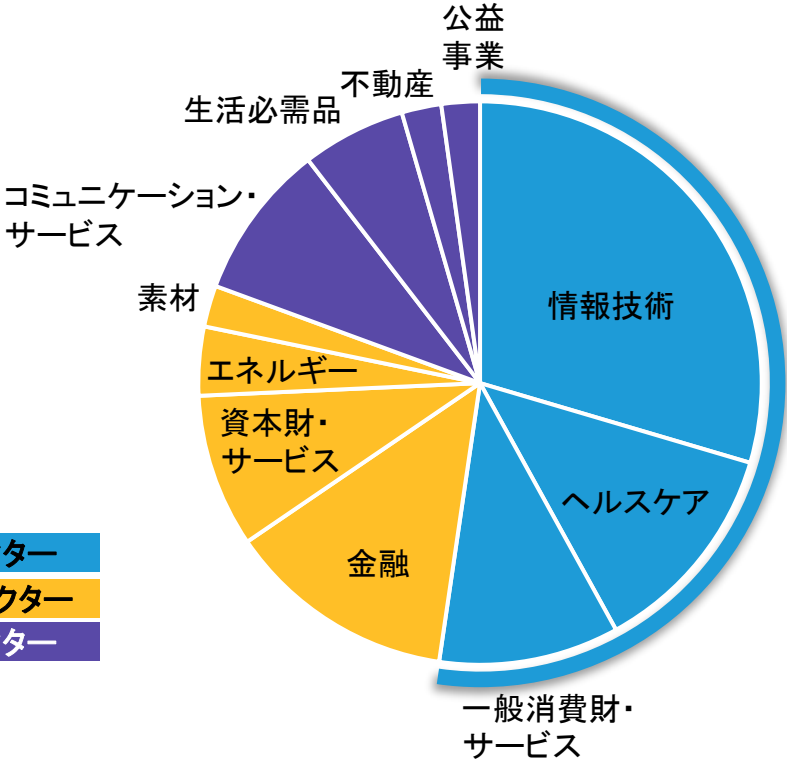
理由3: 高成長セクターを中心に構成されたポートフォリオ

“持続的な成長企業” 厳選の結果、市場をけん引する高成長セクターが約7割を占める

マザーファンドのセクター構成*



S&P 500株価指数のセクター構成

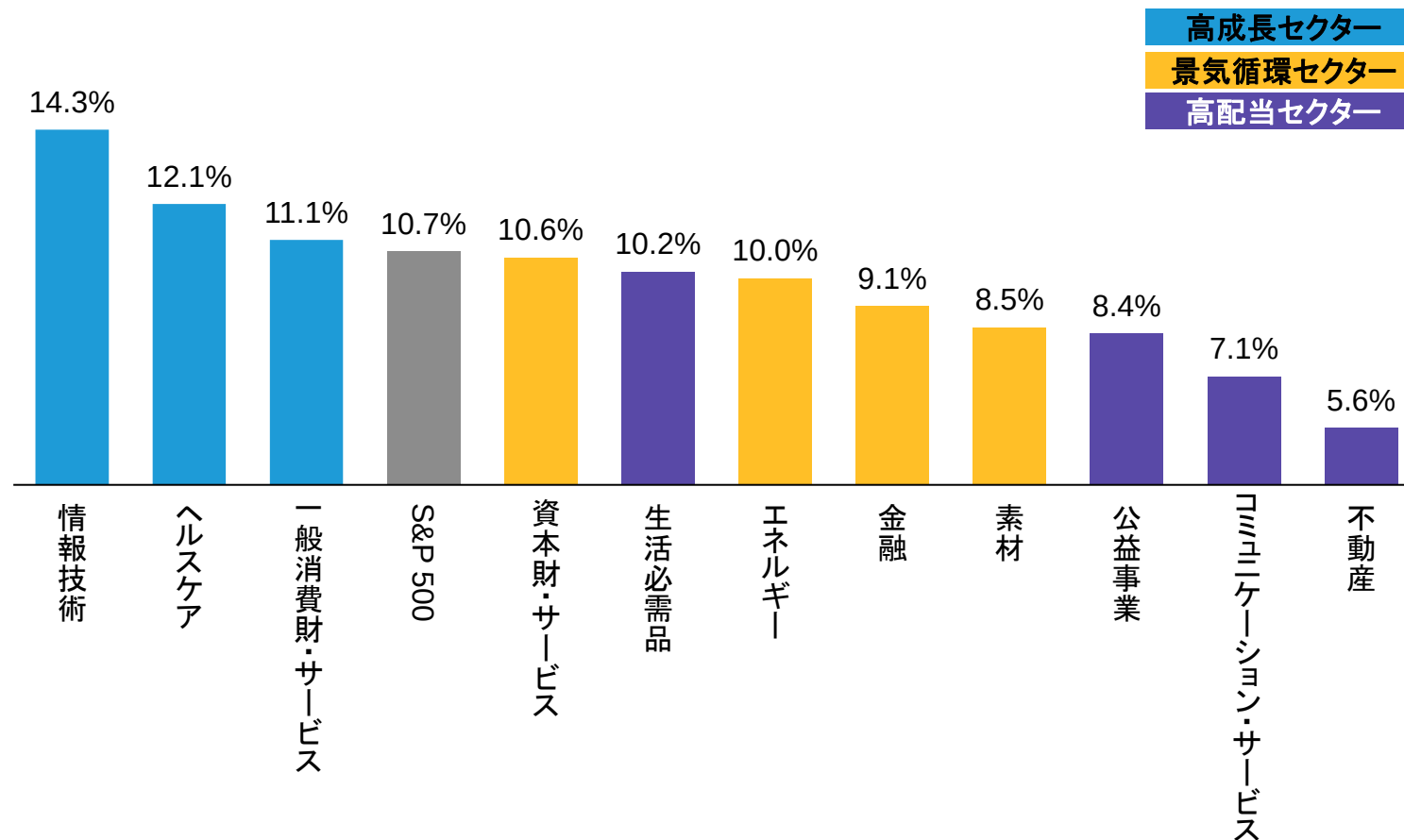


過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。
2024年3月31日時点。セクター別配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard(GICS)の分類で区分。高成長セクター: 情報技術、ヘルスケア、一般消費財・サービス。景気循環セクター: 金融、資本財・サービス、エネルギー、素材。高配当セクター: コミュニケーション・サービス、生活必需品、不動産、公益事業と分類。
*アライアンス・バーンスタイン・米国大型グロース株マザーファンドの株式時価評価額に対する割合。
出所: eVestment, AB

<ご参考>

情報技術、ヘルスケア、一般消費財・サービスは米国株式市場をけん引してきた

S&P 500株価指数および各セクター指数の長期リターン(1995年以降、年率)



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。

期間：1995年1月－2024年3月。ただし、不動産は2001年11月(指数算出開始)－2024年3月。配当金込み。米ドルベース。セクターは、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS) の分類で区分しています。

出所：ブルームバーグ、AB



当資料の巻末「当資料のご利用にあたっての留意事項」をお読みください。

相場動向にかかわらず、超過リターンを創出してきた希少な運用戦略

上昇局面でより大きく上昇し、下落局面で下げ渋るリターン特性は希少

当戦略の上昇・下落追随率*

【市場が上昇した月の平均リターン (%)】

3.48

3.26

当戦略

S&P 500株価指数

上昇追随率: 106.7%

【市場が下落した月の平均リターン (%)】

-3.45

-3.75

当戦略**

S&P 500株価指数

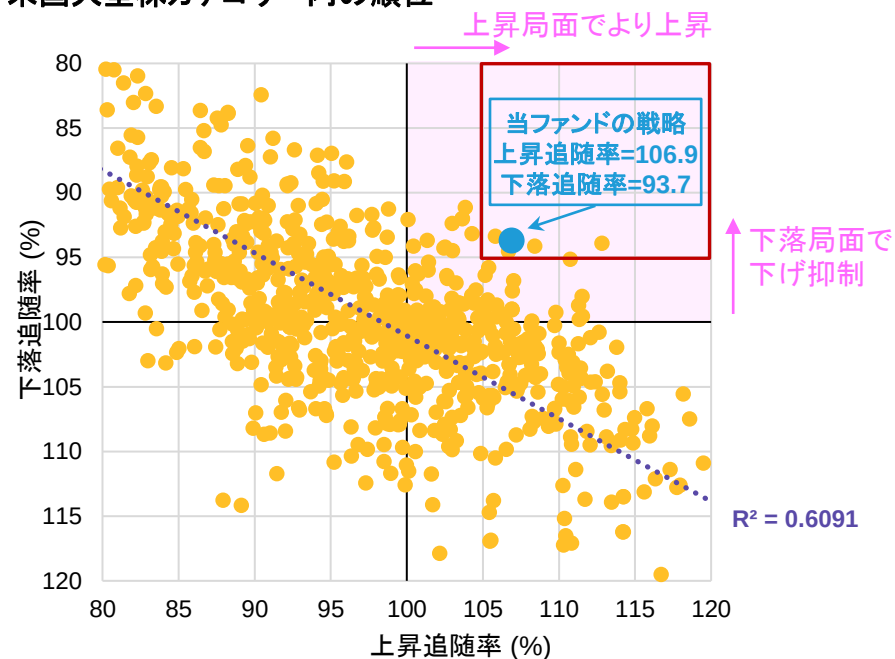
下落追随率: 92.0%

過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。

当戦略は、アライアンス・バーンスタイン米国大型成長株戦略。当ファンドの運用戦略のコンポジットのリターン(費用控除前)を示したものであり、当ファンドの実績ではありません。コンポジットとは、類似の投資戦略、投資方針に基づいて運用される1つ以上のファンドの運用実績を、一定基準に従って評価したものであり、投資戦略ごとの運用実績を表すために用いられます。

*期間: 2012年4月(現運用チームによる運用開始)ー2024年3月。平均リターンは米ドルベース。 **期間: 2012年4月(現運用チームによる運用開始)ー2023年12月。eVestmentの米国大型株式カテゴリーに属する839戦略。上昇/下落追随率120%超および80%未満の戦略は非表示。出所: eVestment、AB

米国大型株カテゴリー内の順位**

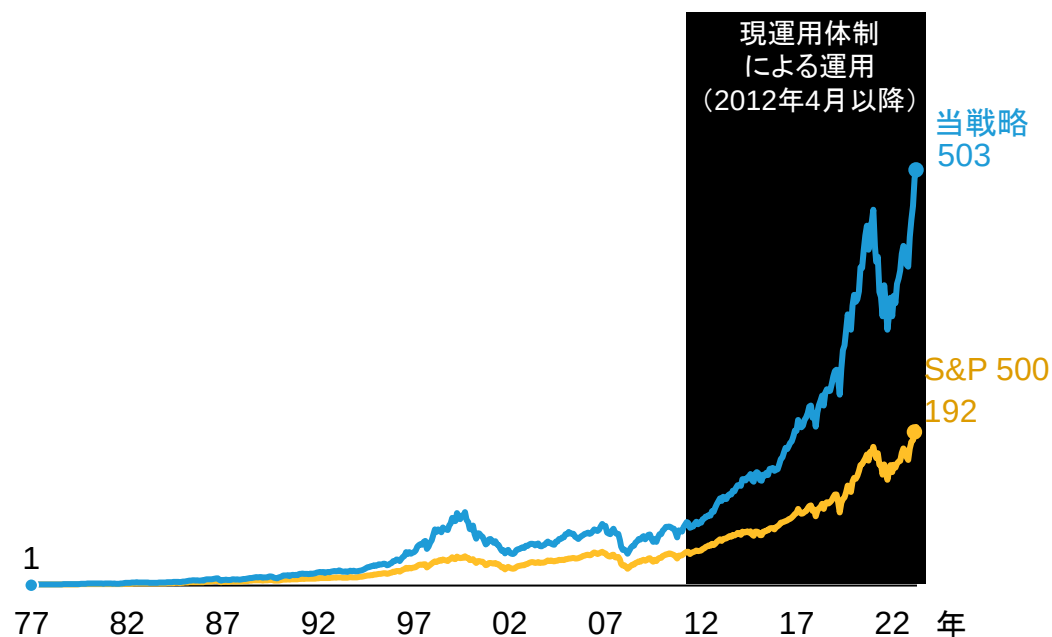


● 上昇追随率105%以上、かつ下落追随率95%以下の戦略は5戦略のみ

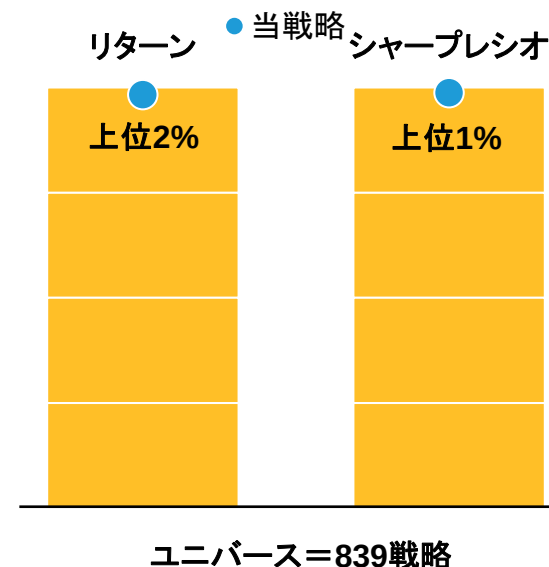
● 上昇追随率が100%を超えれば下落追随率も100%を超える戦略が多い

世界でも屈指の運用成果を実現

当戦略の運用開始来の運用実績(1977年12月末以降)*



米国大型株カテゴリー内の順位**



過去の実績や分析は将来の成果等を示唆・保証するものではありません。

当戦略は、アライアンス・バーンスタイン米国大型成長株戦略。当ファンドの運用戦略のコンポジットのリターン(費用控除前)を示したものであり、当ファンドの実績ではありません。コンポジットとは、類似の投資戦略、投資方針に基づいて運用される1つ以上のファンドの運用実績を、一定基準に従って評価したものであり、投資戦略ごとの運用実績を表すために用いられます。

*期間: 1977年12月末ー2024年3月末。1977年12月末を1として指数化。月次ベース。米ドルベース。 **期間: 2012年4月ー2023年12月。eVestmentの米国大型株カテゴリーに属する839戦略。

出所: eVestment、AB



当資料の巻末「当資料のご利用にあたっての留意事項」をお読みください。

外部評価機関からも高い評価を獲得

Bコース受賞

【2024年4月受賞】



R&Iファンド大賞 2024
『最優秀ファンド賞』受賞
 (「投資信託10年／北米株式グロース」部門)
 (2015年から2024年まで10年連続の受賞)

Bコース受賞

【2024年3月受賞】



LSEG Lipper
Fund Awards
 2024 Winner
 Japan

LSEG リッパー・ファンド・
アワード ジャパン 2024
『最優秀ファンド賞』受賞
 (投資信託／株式型 米国(評価期間10年))

Bコース受賞

【2023年12月受賞】



ウエルスアドバイザーアワード
『“新 NISA 成長投資枠”WA優秀ファンド賞』
受賞
 (国際株式型(特定地域)部門)

<「R&Iファンド大賞」について>

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

<「LSEG リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2024」について>

LSEG リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。選定に際しては「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにLSEG リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。LSEG Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

<ウエルスアドバイザーアワードについて>

「新 NISA 成長投資枠」WA優秀ファンド賞は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、ウエルスアドバイザーが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はウエルスアドバイザー株式会社に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内公募追加型株式投資信託のうち、2023年12月29日における「NISA成長投資枠登録のアクティブファンド」を選考対象として独自の分析に基づき、各部門別に総合的に優秀であるとウエルスアドバイザーが判断したものです。国際株式型(特定地域)部門は、選考対象ファンドのうち、同年11月末において当該部門に属するファンド239本の中から選考されました。
 ※ウエルスアドバイザー株式会社(旧モーニングスター株式会社)1998年3月27日の設立以来、約25年にわたり、国内の投資信託を中心とした金融商品評価事業を行ってまいりました。2023年3月30日付で米国 Morningstar, Inc.へブランドを返還し、以降、引き続き中立・客観的な立場で、投信評価事業をウエルスアドバイザー株式会社で行っております。

過去の実績や分析は将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

出所: R&I、LSEG、ウエルスアドバイザー、AB



当資料の巻末「当資料のご利用にあたっての留意事項」をお読みください。

当ファンドの主な投資リスク

当ファンドは、マザーファンドを通じて主として株式などの値動きのある金融商品等に投資しますので、組入れられた金融商品等の値動き（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

基準価額の変動要因

株価変動リスク

経済・政治情勢や発行企業の業績等の影響で株価が変動し、損失を被るリスクがあります。

為替変動リスク

Aコース（為替ヘッジあり）／Cコース（為替ヘッジあり）予想分配金提示型

実質外貨建資産について為替予約取引などを用いて為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではなく、為替相場の影響を受ける場合があります。また、対象通貨国と日本の金利差によっては、ヘッジ・コストが収益力を低下させる可能性があります。

Bコース（為替ヘッジなし）／Dコース（為替ヘッジなし）予想分配金提示型

実質外貨建資産に対し原則として為替ヘッジを行いませんので、基準価額は為替相場の変動の影響を受けます。

信用リスク

投資対象金融商品等の発行体が経営不安や倒産等に陥った場合に資金回収ができなくなるリスクや、それが予想される場合にその金融商品等の価格下落で損失を被るリスクがあります。また、金融商品等の取引相手方に債務不履行が生じた場合等には、損失を被るリスクがあります。

カントリー・リスク

発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、金融商品等の価格が大きく変動する可能性があります。

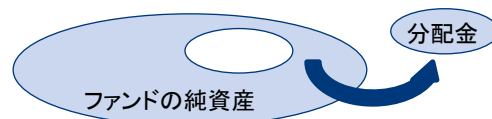
他のベビーファンドの設定・解約等に伴う基準価額変動のリスク

当ファンドが投資対象とするマザーファンドを同じく投資対象とする他のベビーファンドでの設定・解約等に伴うマザーファンドでの組入金融商品等の売買等が生じた場合、当ファンドの基準価額に影響を及ぼす場合があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

収益分配金に関する留意事項

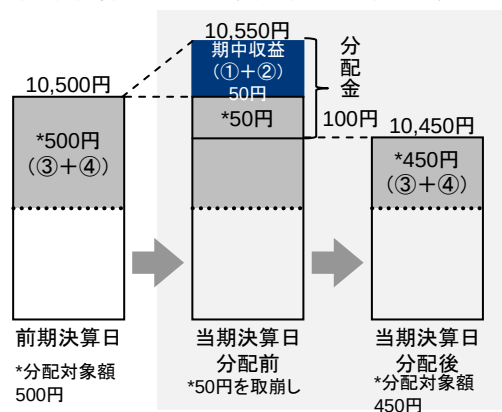
ファンドで分配金が支払われるイメージ



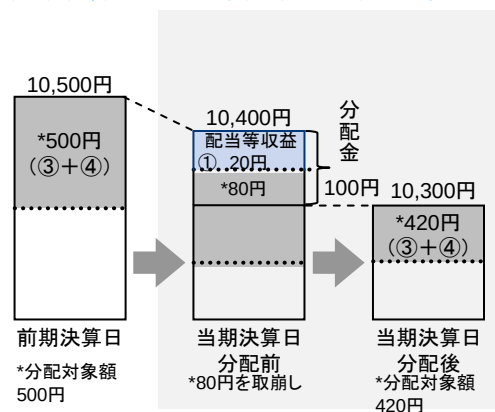
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

(計算期間中に発生した収益を超過して支払われる場合)

(前期決算日から基準価額が上昇した場合)



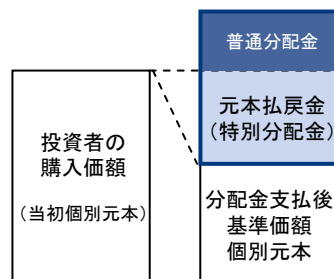
(前期決算日から基準価額が下落した場合)



- 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超過して支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

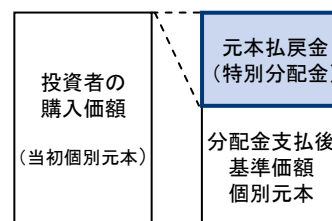
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。
※左記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

(分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合)



※元本払戻金(特別分配金)は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金(特別分配金)部分は非課税扱いとなります。

(分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合)



投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

普通分配金: 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金(特別分配金): 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少します。
(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)をご参照ください。

当ファンドの分配方針

Aコース／Bコースの場合

原則として、毎決算時(毎年6月15日および12月15日。休業日の場合は翌営業日)に、以下の方針に基づき分配します。

- 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収入および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、将来の収益分配金の支払いおよび金額について保証するものではなく、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないこともあります。

Cコース／Dコースの場合

原則として、毎決算時(毎月15日。休業日の場合は翌営業日)に、以下の方針に基づき分配します。

- 計算期末の前営業日の基準価額に応じて、以下の金額の分配を目指します。

毎計算期末の前営業日の基準価額	分配金額(1万口当たり、税引前)
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上 12,000円未満	200円
12,000円以上 13,000円未満	300円
13,000円以上 14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。
- 分配金額は、委託会社が基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。ただし、将来の収益分配金の支払いおよび金額について保証するものではなく、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないこともあります。
- ※ 毎計算期末の前営業日から当該計算期末までに基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市場動向等によっては、委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配金が支払われない場合があります。
- ※ 基準価額に応じて、分配金額は変動します。基準価額が上記の一定水準に一度でも到達すれば、その水準に応じた分配を継続するというものではありません。
- ※ 分配金を支払うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- ※ Aコース、Bコース、CコースおよびDコースの分配方針の詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ(※大和証券でお申込みの場合)

信託期間

Aコース／Bコース: 2044年6月15日まで(信託設定日: 2006年5月25日)

Cコース／Dコース: 2044年6月15日まで(信託設定日: 2014年9月16日)

決算および分配

Aコース／Bコース: 原則、6月15日および12月15日(休業日の場合は翌営業日)に、収益分配方針に基づいて分配を行います。

Cコース／Dコース: 原則、毎月15日(休業日の場合は翌営業日)の決算時に、収益分配方針に基づいて分配を行います。

※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

※「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は税引後再投資されます。

購入および換金

申込締切時間

ニューヨーク証券取引所の休業日には、購入および換金のお申込みはできません。

原則、午後3時までに、販売会社が受付けを完了したものを当日のお申込み分とします。

購入単位

100円以上1円単位*または100口以上1口単位

*購入時手数料および購入時手数料に対する消費税等に相当する金額を含めて、上記単位でご購入いただけます。

※ただしスイッチングの場合は、1口単位です。

購入価額

購入申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

換金価額

換金申込受付日の翌営業日の基準価額とします。

換金代金

原則、換金申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。

換金制限

信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みには制限を設ける場合があります。

購入・換金

証券取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情(当ファンドの投資対象国における経済、政治、社会情勢の急変等を含みます。)があるときは、購入・換金のお申込みの受付けを中止すること、および既に受付けた購入のお申込みを取消すことがあります。また、合理的な理由から信託財産に属する資産の効率的な運用が妨げられると委託会社が判断した場合は、購入のお申込みの受付けを中止することがあります。

申込受付の中止

および取消し

信託金の

限度額

Aコース、Bコース、Cコース、DコースおよびEコース*の合計で5兆円

*アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Eコース隔月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型。

大和証券ではEコースの取扱いはありません。

課税関係

個人の場合、原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングによる換金を含みます。)および償還時の譲渡益に対して課税されます。課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、一定の要件を満たした場合にNISA(少額投資非課税制度)の適用対象となります。AコースおよびBコースは、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。CコースおよびDコースは、NISAの対象ではありません。配当控除および益金不算入制度の適用はありません。税法が改正された場合等には、内容が変更になる場合があります。



お客様にご負担いただく費用(※大和証券でお申込みの場合)

お客様にご負担いただく費用

お客様には下記の費用の合計額をご負担いただきます。なお、下記の費用は、お客様が当ファンドを保有される期間等に応じて異なるものが含まれているため、合計額を表示することができません。

直接的にご負担いただく費用

購入時手数料 購入金額(購入申込日の翌営業日の基準価額/1万口)×購入口数に以下の手数料率を乗じた額とします。

購入金額	手数料率
1億円未満	<u>3.30% (税抜 3.0%)</u>
1億円以上5億円未満	<u>1.65% (税抜 1.5%)</u>
5億円以上10億円未満	<u>1.10% (税抜 1.0%)</u>
10億円以上	<u>0.55% (税抜 0.5%)</u>

「分配金再投資コース」を選択したご投資家が、収益分配金を再投資する場合は、無手数料とします。

信託財産留保額

ありません。

スイッチング手数料

ありません。

信託財産で間接的にご負担いただく費用

運用管理費用 (信託報酬)

純資産総額に対して**年1.727% (税抜年1.57%)**の率を乗じて得た額とします。

※Aコース、Cコースおよびマザーファンドの投資顧問会社の報酬は、委託会社の受取る報酬の中から支払われます。

※ファンドの信託報酬は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産中から支払われます。

その他の 費用・手数料

●金融商品等の売買委託手数料／外貨建資産の保管等に要する費用／信託財産に関する租税／信託事務の処理に要する諸費用等

※お客様の保有期間中その都度かかります。なお、これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を表示できません。

●監査費用／法定書類関係費用／受益権の管理事務に係る費用等

※純資産総額に対して年0.1%(税込)の率を上限として、信託財産より間接的にご負担いただく場合があります。かかる諸費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産中から委託会社に対して支払われます。

ファンドの主な関係法人

・委託会社
(ファンドの運用の指図を行う者)

・投資顧問会社
(マザーファンド、Aコース及び
Cコースの運用の一部の委託先)

・受託会社
(ファンドの財産の保管及び管理を行う者)

アライアンス・バーンスタイン株式会社 www.alliancebernstein.co.jp

アライアンス・バーンスタイン・エル・ピー、
アライアンス・バーンスタイン・リミテッド、
アライアンス・バーンスタイン・オーストラリア・リミテッド、
アライアンス・バーンスタイン・香港・リミテッド
三井住友信託銀行株式会社

＜当資料のご利用にあたっての留意事項＞

- ・当ファンドは、マザーファンドを通じて主として株式などの値動きのある金融商品等に投資しますので、組み入れられた金融商品等の値動き（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。
- ・投資信託は預貯金や保険契約にはあたりませんので、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。
- ・登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・当資料は情報の提供を目的としてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。また、当資料に掲載されている予測、見通し、見解のいずれも実現される保証はありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあります。当資料で使用している指数等に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。
- ・分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があり、その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりりが小さかった場合も同様です。
- ・当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
- ・当ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要がある場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込みの受け付けが中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- ・当ファンドの取得のお申込みにあたっては、販売会社において投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受取りになり、記載事項をご確認のうえ、投資の最終決定はご自身でご判断ください。



ALLIANCEBERNSTEIN®